

真の健康についてのお話会

予防医学研究所の所長、若林氏をお迎えして「真の健康について」のお話会を開催させていただきます。若林氏は病気はメッセージという視点より、病気の本質を日常の体験より追窮されており、その結果「病気になる必要がなくなってしまう」ことの研究、実践をされています。

今回は若林氏を囲みながら、「真の健康ってなんだろう」ということについて、日常の家族の体験から学んだこと、気づいたことなどを話しながら、参加者の皆様と共に学ばせていただけたらと思います。ご参加お待ちしております。

若林氏のコメント

昨年から今年にかけて、父の脳梗塞や妻の難病（線維筋痛症）の体験を通じて、病気は家族へのメッセージであるとの思いを強く持ちました。病気のメッセージの意味にすべて気づいたわけではありませんが、何のために生きているのかについて考えさせられました。

お話会では、皆様の病気や健康についての疑問、質問に対して、私自身の体験談も交えながら
病気ってなんだろう？健康って何だろう？ということについて一緒に学ばせていただきたいと思います。

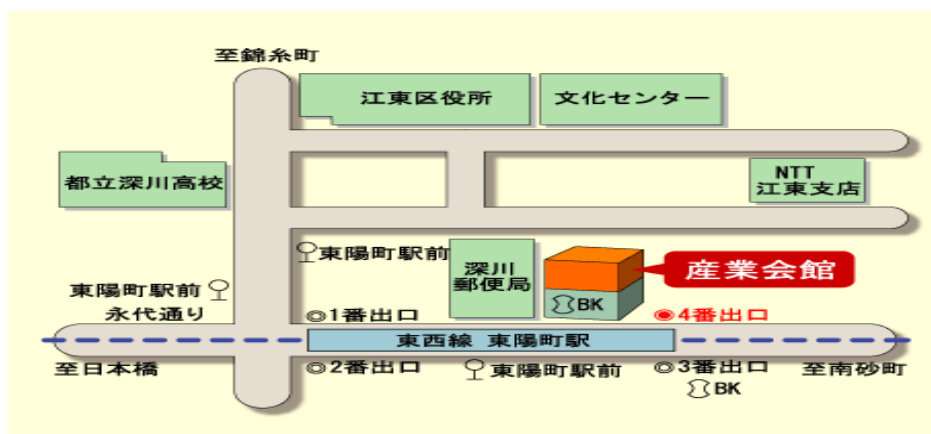
日時：12月19日（土） 18：30～20：30

場所：江東区産業会館

参加費： ¥1,000

お問合せ・申込み： 宮本 美枝 090-4122-4908

03-3649-2475



若林明彦氏プロフィール

予防医学研究所 所長 1987年より、東京代々木の漢法「赤ひげ堂」にて、竹内信賢師より東洋医学と臨床心理学を学ぶ。

93年足立育朗氏と出会い、「病気はメッセージ」という情報を学び、病気を根本より改善することに取り組みはじめる。

98年予防医学研究所設立。

東洋医学に基づいた、整体、気功、カウンセリング等の施術とスクールを開催。

イギリス・ノーザン鍼灸大学、オランダ国際社会学大学院、

スコットランド・フィンドフォーン財団、

アメリカ・デューク大学医学部等、国内外各所にて、東洋医学、

「病気の本質」についての講演やセミナーを開催。



著書
病気はメッセージ